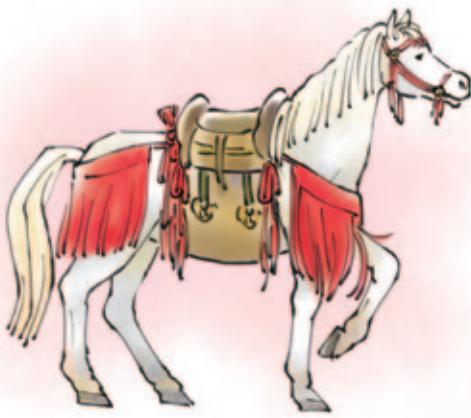


JO!N

ジョイン



新年あけまして

あめでとうございます

おかげさまで『JOIN』は

通巻200号を迎えることができました！
いつも支えてくださる皆さまに

心から感謝いたします

これからも地域とともに歩み

暮らしに役立つ情報をお届けしてまいります

本年もどうぞ
よろしくお願ひいたします

1

2026

JA OITA MAGAZINE



JOIN通巻200号記念特別インタビュー

2026 HAPPY NEW YEAR

地域をつなぎ、未来を“実現する”ために。

リアライズ

Q1 200号の節目を迎えた率直な感想

200号と言ってしまえば簡単ですが、実際には16年以上の積み重ねです。関わってきた職員の努力も含め、改めて歴史の重みを感じます。「継続」というのは一番大事で、一番難しいことだと思います。読者の皆さまの声を聞きながら、ここまで続けてこられたことに感謝しています。

JOINを創刊から見守る、平間悟理事長へ独占インタビュー！

大分県農業協同組合
代表理事理事長
平間 悟



Q5 JOINを200号まで支えてくれた皆さまへ、感謝のメッセージ

長年にわたりJOINを読み続けていただいていること、JOINのファンになっていただけたこと、心より感謝いたします。これから300号、400号と続けていけるJAであるためにも、組合員の皆さまのご理解とご協力が欠かせません。ぜひこれからも、一緒にJOINを盛り上げていただけるとうれしいです。

Q2 JOINが担ってきた役割・存在意義とは？

JOINは、組合員さんとJAをつなぐ大事なツールですし、JAが組合員さんに向けて情報を届けるという重要な役割であると思っています。ハッジパッジTVやコミュニティ紙など、さまざまな角度から情報発信していくことも、これからのJAにはますます必要だと感じています。

Q3 200号まで続けてきたなかで「JOINがあって良かった！」と感じたエピソード

組合員さんを訪問した際、よく話題に上がるのがJOINなんです。“つくりびと”に掲載された生産者さんから感謝の言葉をいただいたときは、特に「JOINを続けて良かった！」と実感しました。組合員さんとお会いするときに、会話のきっかけとしてJOINの話をさせていただくことが多いですね。

Q4 組合員の皆さまとのつながりをさらに深めるため、広報誌「JOIN」のこれからに期待すること

“つくりびと”をはじめ、若い生産者の方々や女性部・青年部の活躍をどんどん取り上げて、紙面がらに“若返る”といいですね。組織全体で盛り上げながら、皆さまにもっと身近に感じていただける広報誌に育っていくことを期待しています。

JAおおいた広報誌「JOIN」は、2026年1月号で通巻200号を迎えました。これを記念し、平間 悟代表理事理事長に特別インタビューを行い、JOINの担う“役割”や組合員の皆さまへ届けたい“想い”について、改めて話をお聞きしました。

組合員の皆さまをはじめ、利用者・関係者の皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。本広報誌「JOIN」は節目となる200号を迎えました。創刊以来、組合員、地域の皆さんに支えられ、JAの取り組みや地域農業の姿をお届けできることに感謝申し上げます。また、昨年に発生した大分市佐賀関での大規模火災により被災された皆さん方に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

さて、農業を取り巻く環境は、世界的な気候変動の深刻化、国際情勢を要因とする物流停滞・資材価格高騰など一段と厳しさを増した一年となりました。その一方で、食料安全保障の重要性が高まり、「地域で生産し、地域で消費する」体制の価値が再評価され、国内では、国消産の機運の高まりや環境に配慮した持続可能な生産への関心が広がり、JAの役割はますます重要な役割を果たしております。

米においては、一昨年の猛暑による全般的な収量低下に加え、インバウンド需要による消費の拡大が重なり、米市場は不足と価格高騰で混迷が続くなかった。組合では米の概算金保証額を設定し、安心した米づくりと市場への安定供給の確保に取り組んでまいりました。あわせて、直売所機能の強化、農産物の輸出拡大、特に昨今の物価高・資材高の環境下で、コスト低減の工夫、効率的な生産体制の構築、販路の多様化など、組合員の皆さまとともに、課題解決に向けた取り組みを進めてまいります。

本年は「牛年」にあたり、古来より馬は「豊穣」や「飛躍」の象徴とされてまいりました。この縁起の良い年にあわせ、大分県農業のさらなる発展と、組合員の皆さまの所得向上・暮らしの豊かさの実現に向け、より一層の挑戦を進めています。

新しい一年が、組合員、地域の皆さまにとって実り多き年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



謹んで新春のお慶びを申し上げます
この度、「JOIN」は記念すべき200号の歴史を刻むこととなりました。組合員の皆さまのご支持、貴重なご意見、ご協力のおかげであります。今後も皆さまの農業・生活に役立つ情報を積極的に発信してまいります。農業を取り巻く環境は、依然厳しいですが、私たちは組合員の皆さまと対話を重ね、「持続可能な農業」「農業所得の増大」の実現に向け、皆さまと一緒に取り組んでまいります。また、「JOIN」を通じて皆さまの活動、安全安心な県産農畜産物を広くお届けし、信頼されるJAを目指してまいります。本年も引き続きのご支援、ご指導をお願いいたします。

代表理事専務 小野 啓樹
代表理事専務 長野 智幸
代表理事専務 小野 啓樹
経営管理委員会会長 麻生 俊之輔
代表理事専務 長野 智幸
代表理事専務 小野 啓樹
代表理事専務 平間 悟
経営管理委員会会長 麻生 俊之輔

新年あけましておめでとうございます

謹んで新春のお慶びを申し上げます

この度、地域と食の未来をつなぐ広報誌「JOIN」が、記念すべき200号を迎えることができました。日々よりJAを温かく支えてくださる組合員の皆さまのおかげであり、心より感謝申し上げます。2026年、私たちは、組合員の皆さまの営農と日々の生活に寄り添い、地域に根差した事業活動をさらに深めてまいります。農業を取り巻く環境は厳しい側面もありますが、一つ一つの課題に役員一丸となって取り組み、組合員の皆さまの期待に応えてまいります。

本年も変わらぬご指導、ご鞭撻をお願い申し上げ、皆さまのご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げます。



おかげさまで
200号!
特別記念特集

JAおおいた広報誌 JOINに迫る

2008年の創刊から17年。
長きにわたり、「愛読いただき
ありがとうございます。」

地域とともに歩んできた「JOIN」
は、多くの人が想いをつなぎ、今月で
通巻200号という節目を迎えました。
これまでの歩みを振り返り、これ
からのJOINを見つめます。

「つなぐ」という想いから
生まれた「JOIN」

2008年6月に創刊されたJOINは、組合員・地域住民・職員などJAに関わるすべての人をつなぐ架け橋となることを願い、身近で親しみやすい広報誌を目指して誕生しました。誌名の「JOIN」は、JAおおいた情報通信「JA-OITA-INFORMATION NETWORK」の頭文字に由来します。あわせて、JOINの響きも重ね、地域や組合員の皆さんとともに「楽しい広報誌」を作りたいという想いが込められています。

変わらない想い、 変わり続ける形

合併10周年の節目である2019年には、新しいJAおおいたへの進化を示すため誌面デザインを刷新し、デザインに加え掲載内容もリニューアル。従来の良さを受け継つつ、地域の話題・組合員・職員の活動・季節の情報などを取り上げ、幅広い層に楽しんでいただける誌面へと進化してきました。形は変化しても、「JOIN」が大切にしてきた「人と人をつなぐ」という想いは、創刊以来変わることなく今まで続けています。

地域とともに歩み続ける 「JOIN」

創刊から200号に至るまで、JOINは組合員・地域住民・職員をつなぐ架け橋となつて歩みを重ねてきました。単なる情報提供にとどまらず、読者の皆さまが農業や暮らしに目を向けるきっかけとなる広報誌であります。JAおおいたの活動と想いを丁寧に届け、皆さまに楽しんでいただける誌面づくりを続けていきます。

JOIN HISTORY



JA OITA TOPICS

JOINのほかにもさまざまな媒体で情報を発信しています！

JAおおいた広報図鑑

Instagram



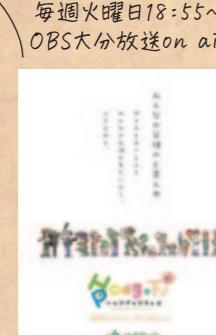
コミュニティ誌



YouTube



ハッジパッジTV

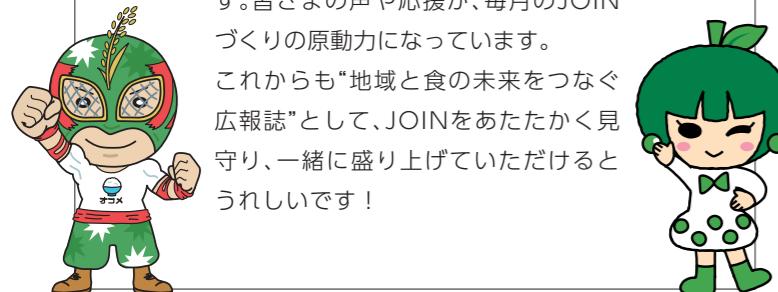


毎週火曜日18:55～
OBS大分放送on air

JOIN裏表紙には「JAおおいたHP」の二次元コードを掲載しています。ぜひチェックしてください！

これからも広報誌JOINをよろしくお願ひいたします！

JOINが200号を迎えたのは、いつも読んでくださる皆さまのおかげです。皆さまの声や応援が、毎月のJOINづくりの原動力になっています。これからも“地域と食の未来をつなぐ広報誌”として、JOINをあたたかく見守り、一緒に盛り上げていただけるとうれしいです！



6 完成！

企画、取材、編集、校正を経て、1冊のJOINが完成します。読者の皆さまの手に届いたとき、親しみやすさを感じていただける1冊となるよう心を込めて制作しています。

広報担当者のひとこと

「完成！」の言葉を聞いた瞬間、肩の荷が一気に下ります。その夜はぐっすり眠れます！



5 校正チェック

原稿・写真・内容などに誤りがないかを確認し、誌面全体のバランスを整えていきます。役員も確認を行い、担当者が内容や表現に不備がないかを細かくチェックします。読者の皆さまに分かりやすく、きちんと伝わるものになっているかを確認しながら、完成度を高めています。



4 原稿整理・制作

各エリアの広報担当者さんから届いた原稿や、取材内容・写真を整理しながら、誌面にまとめていきます。取材にご協力いただいた皆さまの想いがきちんと伝わるよう、一つ一つ言葉を選びます。



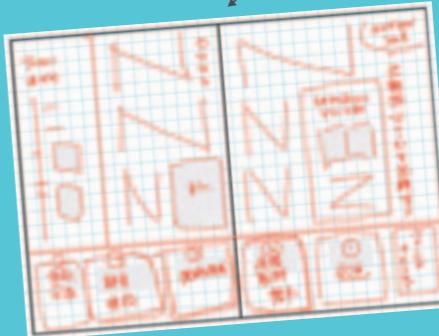
1 JOINの発行に向けて

JOINの制作は、日々の出来事のなかから「伝えるべきこと」を考えるところからスタート。

食や農に関する話題やJAおおいたの取り組みに目を向け、各部門と連携しながら、読者の皆さまにどう届けたら“知ってもらえるか”“楽しんでもらえるか”を考えて誌面計画を立てていきます。

毎号、どんな特集にするか悩みながらJOINの制作が始まります。

こんな感じで紙面計画をつくります！



JOINができるまで

JOINは、たくさんの人の想いや工夫がぎゅっと詰まった1冊。地域の出来事や組合員の皆さまの姿をどう伝えるか、企画から取材・撮影、編集まで毎月コツコツ形にしている広報誌です。今回は、そんなJOINが完成するまでの“裏側”を少しだけご紹介します。



広報担当者が
毎月行っているJOIN制作ルーティンを紹介します！



広報担当者のひとこと
表紙のデザインや「じよいんきっず」の間違い探しイラストの内容も、この企画ミーティングで決めています！

3 取材・撮影、執筆

実際に現場へ足を運び、お話をうかがったり写真を撮影します。その場の空気感や、取材先の皆さまの想いが伝わるよう、時間をかけて取材をします。直接交流する時間は、新たな発見やアイデアにつながる大切な機会です。特に「つくりびと」の取材では、生産者さんと丁寧に向き合い、その表情や言葉の端々にある想いをしっかりと受け止めることを大切にしています。取材で生まれる会話や気づき、作物に対してのこだわり、日々の工夫なども逃さず記録していきます。

その後、取材時のメモ・音声データ・写真をもとに、生産者さんの人柄や日々の努力、作物への熱い想いが読者の皆さまに伝わるよう、原稿へとまとめていきます。



初めて「つくりびと」の取材をした際、ボイスレコーダーの電源を入れ忘れ、録音が残っていませんでした…。その後の執筆でとても苦労したことは、今でも忘れられません。

今初めての宣誓!



- ①仲の良い同期が増え、プライベートや仕事の話を楽しくできるようになったことです。
- ②先輩や上司に手伝ってもらわずに、業務を最初から最後まで1人でこなし、ミスなく終えられた時です。
- ③10月に花野果へ異動したばかりで分からぬことも多いですが、知識を身につけ、生産者から信頼されるよう頑張りたいです。

中部営農経済センター
営農部 営農企画課 花野果
タイ ヤマ アキラ
泰山 翔

南部営農経済センター
営農部 園芸課 野津事業所
タナベ ショウタ
田邊 祥多



- ①部会研修や巡回などで関わった組合員の皆さんに、名前を覚えていただけたことがうれしかったです。
- ②少しずつですが、業務の動きが分かるようになり、関連する話もできるようになってきたと感じています。
- ③仕事とプライベートの両立です。仕事はもちろん、プライベートも本気で楽しみたいです！



- ①先輩や上司から業務を丁寧に教えていただいたことと、各エリアの先輩方が優しく声かけをしてくれたことがうれしかったです。
- ②自分が担当する業務の意味や会議内容を、少しずつ理解できるようになったことです。
- ③各エリアの職員から電話があった時、1人で対応できるよう、これからも勉強を続けたいです。

本店
生活部 葬祭課
フジエスルナ
藤末 琉愛

安岐支店
イワモト ミヨ
岩本 美葉



- ①お客様から名前を覚えていただいたことです。距離が縮まつてきたと感じました。
- ②少しずつ1人でできる業務が増えてきました。分からないことはすぐに上司や先輩に質問するよう心がけました。
- ③運動の習慣を身につけることです。空いた時間に体を動かし、心も体もステキな女性を目指したいです！



- ①接客中に組合員の方から感謝の言葉をいただいたことです。最近はお話しする機会も増えました。

- ②頼まれた肥料や農薬の発注・提供を1人でできたときに、できることが増えたと成長を感じました。

- ③商品の知識を深め、より良い接客を目指したいです。そのために資格の勉強などにも力を入れたいです。

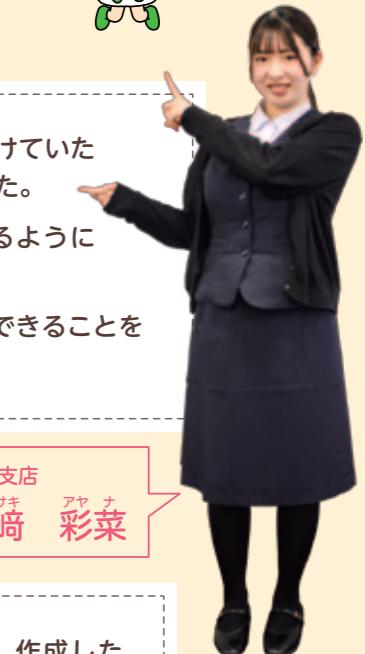
豊肥営農経済センター
経済部 経済課
大野グリーンセンター
アラオダイキ
新尾 大樹



令和7年4月に
入組して早9ヶ月。
JA職員の一員として、地域に寄り添い、日々歩み続けている新入職員の代表7名にインタビュー！

Question

- ①入組して、うれしかったことは？
- ②仕事で成長を感じたことは？
- ③今年、仕事やプライベートで頑張りたいことは？



- ①お客様から「ありがとう」「頑張ってるね」と声をかけていただけた時、自分の励みになり、とてもうれしく感じました。
- ②以前は難しく感じていた手続きを、1人で対応できるようになった時に成長を実感しました。
- ③信用業務の知識を深めながら新しいことにも挑戦し、できることを少しずつ増やしていきたいです。

玉川支店
ヤマサキ アヤナ
山崎 彩菜



- ①お客様に「ありがとう」と言っていただけたことと、作成したPOPを褒めていただけたことです。
- ②1人でできる業務が増えたことです。さらなる成長のため、購買事務や肥料・農薬・資材の知識も身につけたいです。
- ③上司や先輩のように、どんな業務も対応できる職員を目指します。グリーンセンターで育てている野菜のお世話を頑張ります！

北部営農経済センター
経済部 経済課 豊後高田グリーンセンター
アカボシ リン
赤星 凜



ハッジパッジTV ON AIR!

~地域と食の未来をつなぐ~

毎週火曜日
OBS大分放送
18時55分~



JA共済の
地域貢献活動

©2017 JA-KYOSAI



10月放送分ダイジェスト

10/14 (火)

大分県立農業大学校

水田・露地野菜クラスの学生が米栽培について学ぶ姿を放送。未来の米づくりや課題について探求する学生を紹介しました。



10/28 (火)

マニーの
おしゃべりCooking

リポーターの首藤まみかさんが宇佐市院内町の“わたなべ豆腐店”に出向き、クロダマルのおからを使った「さっぱりサラダ」の作り方を教えてもらいました。



番組内キーワードを
答えて「おおいた和牛」を当てよう!!

番組では5,000円相当の「おおいた和牛」を毎月3名さまにプレゼント。
ご応募は、JAおおいたホームページにあるハッジパッジTVプレゼント応募フォームへ必要事項と、番組最後に発表されるキーワードを入力してください。



YouTubeで見逃し配信中

番組を見逃した!というあなたのために、JAおおいた公式YouTubeでは、「ハッジパッジTV」を再配信しています。
見逃した方はもちろん、一度見た方もぜひもう一度ご覧ください!

チャンネル登録
お願いします!

J Aおおいた
公式YouTubeは
こちらから!



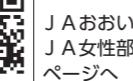
JAおおいた女性部・青年部の
活動をお届け!

女性部は、『常に笑顔の活動』をする組織です。「食生活」「くらし」「文化」などをテーマに、楽しく学び、地域にしあわせの輪を広げる活動を行っています。

青年部は、『地域農業の振興』を目指す組織です。「環境」「文化」「教育」などをテーマに、地域社会に貢献し、食と農の価値を高める活動を行っています。

Joinstagram

ジョインスタグラム



JAおおいた
JA女性部
ページへ



#無事完売♪ #子ども屋台選手権も開催

♥イベントに参加

日田女性部フレミズFlowerは、おおいたフェスティバル2025に参加し、愛宕梨50個とシャインマスカット40房を販売しました。



#つくる責任 #つかう責任 #SDGs実現に向けた取り組み

♥九重ふるさと祭りに参加

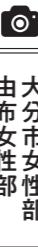
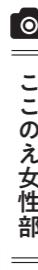
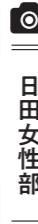
このえ女性部は、第31回九重ふるさと祭りでカレー販売とくるくるバザーを行いました。くるくるバザーは、自宅で眠る品を新たな持ち主へ循環させる活動です。



#青空の下で楽しくウォーキング♪ #歩いてリフレッシュ!

♥ウォーキングを楽しむ

大分市女性部と由布女性部は、のつはる天空広場で「ウォーキングを楽しもう会」を開きました。



#笑顔いっぱい! #シャカシャカおにぎり

♥おにぎり教室で食べることの大切さを学ぶ

杵築女性部は、杵築市立東小学校1年生と東幼稚園の園児に、米の大切さを学ぶおにぎり教室を開きました。



#地域貢献活動 #約850パックを販売

♥なかつJAフェアに出店

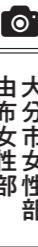
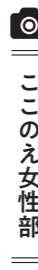
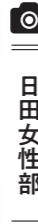
中津女性部は、第28回なかつJAフェア～秋の収穫祭～に参加しました。



#堀由佳部会長が講師です♪ #真菰 #神聖な草

♥魔除けや福を呼び込むしめ縄作り

豊後大野女性部フレッシュミズ部会は、清川町の真菰（マコモ）の葉を使ったしめ縄づくりの講習会を開きました。



10/21 (火)

大分の農業を支える
“つくりびと”を直撃!

宇佐市でクロダマル栽培をしている浜小路蓮さんを紹介。親・子・孫の3世代で農業をつなぎ、新しい夢へ挑戦する姿を放送しました。



番組内キーワードを
答えて「おおいた和牛」を当てよう!!

番組では5,000円相当の「おおいた和牛」を毎月3名さまにプレゼント。
ご応募は、JAおおいたホームページにあるハッジパッジTVプレゼント応募フォームへ必要事項と、番組最後に発表されるキーワードを入力してください。

じょんまつ

間違探し「JOIN200号&新年あけましておめでとう！」

200号の発行と新年を記念して、
にぎやかなお祝いパーティーを開催！今年の干支は「午」だよ、読めるかな？
今日は間違いが10こあるから探してみてね！



スマートフォンをお持ちの方は、下の二次元コードからも答えを見ることができます。

手順

① 二次元コードをスキャンし、ウェブカメラを起動する
② 起動したウェブカメラを「た」のイラストにかざすと答えが出てくるよ！

うえ



した



答えは2月号で教えるよ！

おいしいレシピ帳

recipebook



飾り切りの野菜とお肉のパラで、華やかなブーケみたいなお鍋！お好みのつゆで召し上がり♪

お正月は大分県産品で華やかに♪
初春 花東ブーケ鍋

使用食材と分量（2～3人分）

| | | | | |
|---|------|------|----------|-------|
| A | しいたけ | 8～9枚 | 水 | 600ml |
| | 白ねぎ | 2本 | 白だし | 大さじ1 |
| | 大根 | 8cm | めんつゆ（2倍） | |
| | にんじん | 1本 | 白菜 | 大さじ2 |
| | 春菊 | 1束 | 酒 | 大さじ1 |
| | 白菜 | 1/4玉 | 豊後牛（薄切り） | 200g |
| | | | 塩 | 少々 |

作り方

- しいたけ、大根、にんじんを花の形に飾り切りにする。
白ねぎの根元を切り落とし、2cm幅で斜め切りにする。
春菊は15cm程度の長さにそろえて切っておく。
白菜は半分に切り、白い部分は5cm幅にカット、葉の部分は切らずにおいておく。
- 鍋にAを入れ、弱～中火で5分ほど加熱する。
- 出汁がふつふつしてきたら、白菜（白い部分）、白ねぎ、しいたけ、大根、にんじんを鍋に並べ、沸騰しすぎない程度に煮る。
- 野菜に火が通ってきたら、鍋の外周に白菜（葉の部分）と春菊を立て並べる。
- 牛肉を花の形になるように巻き、形が崩れないよう鍋に乗せる。
- 弱火で加熱し、アクを取る。
- 肉の色が変わってきたら完成！

キャンペーん情報

■ 健康情報 ■
今日の注意が
明日の元気



◆腸内フローラ検査は、次の方におすすめです。
大分県厚生連健康管理センターでは、腸内フローラ検査のキャンペーンを実施しています。通常18,700円のところ、13,200円（5,500円OFF）でご提供いたします。※税込価格です。
令和8年3月31日までの期間限定となりますので、健診をご利用の際はあわせてご検討ください。

Q 檢査でどんなことが分かりますか？
A おなかの調子が悪い方、痩せにくい方、ストレスが多い方、肌荒れしやすい方、食生活が乱れがちな方、免疫機能が不調な方

よくあるご質問

Q 檢査結果は紙ですか？

A 紙レポートでお渡しします。任意で「MYkinsoパーソナル」に登録いただくと、Web上でも結果を閲覧できます。

Q 檢査結果や腸内の内容について相談できますか？

A 檢査結果の公開後は、「腸活」相談コールサービスにて、株式会社サイキンソーの管理栄養士と無料の電話相談（マンツーマン）が可能です。

※事前予約制

お問い合わせ先
大分県厚生連健康管理センター
TEL(0977)23-7112



8 7 0 - 0 I T A

J O I N 読者さま



JA おおいた
大分県大分市花園3丁目2番10号

JO!N 2026.1
Vol.200

発行／大分県農業協同組合 本店 総務部 組織広報課 tel: 097-535-7263
〒870-0846 大分県大分市花園3丁目2番10号 E-mail: areasuishin@kenja.jaoita.net

8 7 0 0 8 4 6

JA おおいた



ミックス
FSC
www.fsc.org
紙 | 責任ある森林
管理を支えています
FSC® C172337